

大学院 情報科学研究科 ディプロマ・ポリシー

(博士後期課程)

博士後期課程に3年以上在学して所定の単位を修得し、研究活動を通じて、下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して修了を認定し、博士（情報学）の学位を授与する。

- (1) 高度な情報技術を駆使して情報科学分野の先端的課題に取り組み、新規性、創造性のある研究成果を得ることができる。
- (2) 必要な情報を独自に収集・分析し、課題発見ならびに解決のための計画・方策を立案して主体的かつ継続的に遂行できる。
- (3) 研究成果を学術論文として作成し、国内および国際学会等で正確かつ論理的に伝えることができる。